【とちぎ未来創造プラン】

○重点戦略2 産業成長戦略

【とちぎ国際戦略】

めざす姿:世界から選ばれるとちぎ

基本戦略(4本柱)

- 1 グローバル展開の促進
 - (2) 海外需要拡大と輸出産地の育成による輸出促進

【とちぎ農業未来創生プラン】

基本目標:成長産業として持続的に発展する農業・栃木

基本施策:販売・PR力の強化(農産物の輸出拡大) 重点戦略: 2-4 "選ばれる栃木の農産物の実現"

③牛肉、米、青果物を中心とした県産農産物

の戦略的な輸出拡大

県産農産物の戦略的な輸出拡大の取組

【目標】10億円(R7年度) R7目安 (10億円) その他: 0.1 10 億円 花き:1.4 梨 : 0.5 いちご:1.0 コメ:2.0 R2実績 (3.11億円) 牛肉:5.0

【取組の方向性】

- 海外マーケットにおける県産農産物の需要拡大
- 輸出に取り組む生産者・産地の育成
- 国・地域、品目別の輸出対策

【主な取組】

口輸出重点品目 : 牛肉、コメ、いちご、なし、花き

□主要ターゲット国:東南アジア、東アジア、EU・中東、北米

口生産者等育成 :取組のステップに応じた支援

口輸出規制対策 :検疫条件等の対応

口促進体制 :オール栃木体制での輸出促進

主要輸出品目

主要ターゲット国・地域

取組の方向性



シンガポール アメリカ ΕÚ タイ ベトナム

輸出に取り組む生産者の確 保、和牛に加え交雑種の輸出による輸出頭数の拡大 タイ、ベトナム等の新たな

輸出先国の開拓 高級部位(ロイン系)以外も 含めたフルセット輸出の促進

シンガポール 香港 アメリカ

・多収品種の導入に加え、ド ローン等の省力化技術の活用 に取り組む産地づくりの促進 ・コメ加工品 (パックご飯・米粉等) に取り組む産地づく りの推進

・輸出先国との関係を踏ま えた海外プロモーションや バイヤー招へいの効果的な 実施

応じた支援

・北関東3県による合同輸 送やプロモーション

品目共通

・ 生産者の「輸出への意欲

醸成」「試験輸出」「本格

輸出」など輸出ステップに

オンラインによる県産農 産物のPR動画や情報の海 外発信を通じた県産農産物 ファンの獲得・拡大

インバウンドや各国駐日大 使を対象とした観光や農産 物の一体的なPR



シンガポール タイ マレーシア 香港

保持(品質、荷傷み)技術の 導入支援 ・「とちあいか」の県内での普 及拡大に合わせた輸出の促進

・産地と輸出事業者が連携し

・長距離輸送に対応した品質

たモデル産地の育成



シンガポール インドネシア マレーシア タイ ベ<u>トナ</u>ム 香港 アラブ首長国連邦

・輸送ロスの減少に向けた生 産技術指導による産地育成 ・「にっこり」の秀品規格に 加え、優品規格の輸出による 販路拡大